



発行 党会中央
日本共産党
日部市委員会
春日部市中央
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

県予算2兆1393億円が成立

コロナ対策費1000億円など

秋山文和県議会報告



2月県議会が3月26日、討論・採決を行い閉会しました。2020年度一般会計予算など大野元裕知事提出の76議案、「埼玉県エスカラーターの安全な利用の促進に関する条例」や意見書など議員提出15議案が審議・可決されました。

2021年度予算 全会派が賛成

日本共産党県議団(6名)は当初予算21本について、昨

年度に引き続き賛成しました。

日本共産党は、予算審議の中で、就任以来の大野県政を「豚熱、台風災害、新型コロナウイルスまん延という非常事態の連続であったにもかかわらず、知事はこの危機に冷静に全力で対処され高く評価する」と述べました。

また、2021年度当初予算にも、新型コロナ対策として1000億円余り、流域治水対策や洪水への対応として120億円余り、家畜伝染病の防疫体制強化として9千万円などが計上されています。

『埼玉版SDGs(エスデージーズ)』として「誰一人取

り残さない」政治を掲げ、新年度に熊谷・朝霞児童相談所・一時保護所整備予算や県東部地域(岩槻)特別支援学校、高校内分校3校に加え、さらに3校の整備に取り組みます。大宮北・川越・三郷特別支援学校の増設方針も明らかにしました。

PCR検査

3か月連続で実施

県が実施した高齢者・障害者施設職員等のPCR検査によつて13人の無症状陽性者が発見されました。守屋裕子党県議(川越市選出)は、予算特別委員会で「クラスター発生を防ぐことができた。これを教訓に医療施設を含め、今後も定期的検査を行うよう」求めました。その後提出された補正予算で高齢者・障害者施設職員等の月1回(4月、5月、6月)の検査の予算が盛り込まれました。

無症状陽性者13人を見つけた高齢者・障害者施設職員等

のPCR検査では、実施が対象施設の6割弱にとどまっています。

万が一陽性者が出たときに濃厚接触者等の休業など施設運営が困難になる恐れがあるので、県に対策を求めました。県は、施設をしっかりと支援していくと答えました。

これまで5人以上の陽性者がでた高齢者施設は88施設。陽性者1690人(職員501人、利用者1189人)で、死亡者は115人です。70歳以上90歳代が多くなっています。引き続き対策を強化し、死亡者を出さない必要があります。

正副議長選挙が行われました。日本共産党は、県民会議・民主フォーラムと協力して議長に岡重夫県議(県民会議)、副議長に田並尚明県議(民主フォーラム)を共同候補として投票しました。当選は議長に木下高志県議、副議長に岡地優県議でした。いずれも自民党です。

大野とし子議員一般質問



人権守り、自立した生活のために
女性の心に寄り添った相談体制を

3月12日、大野とし子議員は、女性の心に寄り添った相談体制の充実をについて一般質問を行いました。

DV相談は、市職員が責任をもって

コロナ禍で、在宅勤務が増える中、DV(ドメスティックバイオレンス)が急増しています。

親がいることで家に帰らなくない10代の女性が、夜の街を徘徊し望まぬ妊娠をしてしまう等の報道がされ

ています。

ドメスティックバイオレンスとは、「配偶者や内縁の相手、恋人など親密な関係にある、又はあつた相手から繰り返し行われる暴力」です。春日部市はDV相談も含め、女性相談は「ハーモニー春日部」で指定管理者が行っています。

越谷市では、DV相談は相談者の人権やプライバシーを守ることを求められるため、「配偶者暴力相談支援センター」を設置し、専門的な知識を持つ相談員を配

配偶者暴力相談支援センターを設置している市

熊谷市 東松山市、川越市、上尾市、三郷市、八潮市、越谷市、草加市、吉川市、川口市、蕨市、鶴ヶ島市、朝霞市、ふじみ野市、富士見市、志木市、さいたま市、深谷市、本庄市、飯能市

置し、市職員が責任をもって相談にのっています。

また、自立支援に必要な相談は、担当部署を集めてワンストップで手続きを行っています。

大野議員は、「女性の人権が十分に守られていない社会において、女性相談の充実が求められています。DV相談は、市職員が責任をもって行い、傷ついている相談者にとってワンストップで心に寄り添った相談にのることが必要です。春日部市も取り入れるべき」と求めました。

市民生活部長は、「ハーモニー春日部から市民参加推進課に連絡があり、安全確保を最優先に関係各課と連携しています。」と答弁しました。

配偶者暴力相談支援センターの設置を

「配偶者暴力相談支援センター」の設置は、相談者の人権やプライバシーを守り、気持ちをしつかり受け止める場所として重要で、国も設置をすすめています。

埼玉県では20市が設置しています。春日部市も、第2次春日部市男女共同参画基本計画で、「配偶者暴力相談支援センター」の設置について検討するとしています。2023年に第3次春日部市男女共同参画基本計画策定が予定されています。

大野議員は、「この計画の中で、配偶者暴力相談支援センターを設置することは重要であり、実現に向け取り組むこと」を提案しました。

市は、どのような形で相談を受け、どのような支援を行う事がよいか検討を重ねていきたいとしています。

市立医療センター ☎735-1261(夜間毎日土・日・祝)内・外科系 救急電話相談#7119

- 4/4(日) 花川内科クリニック(内科系)中央3-8-2 電話 752-3378 田村クリニック(小児科系)西金野井291-163 電話 760-2300 武里外科脳神経外科(外科系)大畑241-2 電話 736-7516
- 4/11(日) 東部春日部病院(内科系)大畑652-7 電話 739-2000 おかだこどもの森クリニック(小児科系)藤塚1225 電話 745-7722 東部春日部病院(外科系)大畑652-7 電話 739-2000

休日出番医